

明日香村・奈良女子大学・長谷工コーポレーションが 産官学連携に関する包括協定を締結 ～ 明日香村の活性化、歴史保全活動、地域社会の形成を目指す ～

このたび明日香村（村長：森川 裕一）および国立大学法人奈良女子大学（学長：今岡 春樹）並びに株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：池上 一夫）は、

明日香村の「歴史的資源」、奈良女子大学の「知」、長谷工グループの「活力」

を活かし、明日香村の地域課題に対応し、明日香村の活性化、歴史保全活動及び活力ある地域社会の形成と発展を目的に、2020年12月1日に産官学による包括的連携協定を締結いたしました。

◇ **連携協力事項**：下記の4つの事項で構成されております。

- ① 空き家等の資源を活用した地域活性化に関する事項
- ② 地域の歴史的建築資産にかかわる建築教育の共同実施
- ③ 地域産業の振興推進への助言・指導・実施
- ④ その他、産官学連携活動に寄与するものとして目的を達成するために必要と認める事項

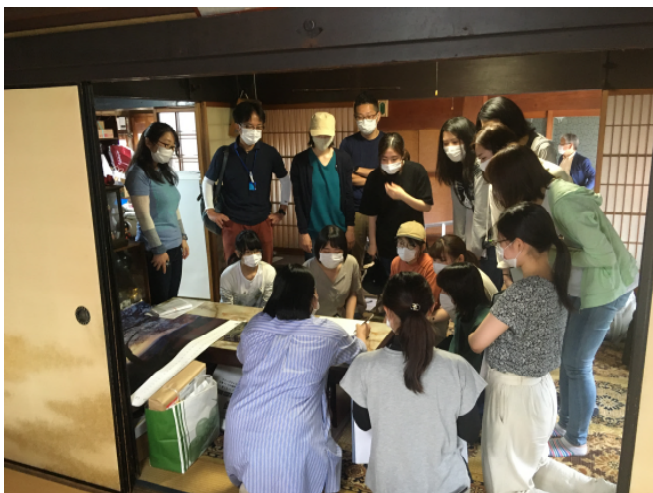
◇ 既に明日香村・奈良女子大学・長谷工コーポレーション三者による具体的活動として

- ① ゼミ生による明日香村 村歩き
- ② 茅葺古民家（築 約400年）での測量実習
- ③ 古民家活用に向けた意見交換

もキックオフしており、学生の自由な発想をもとに企業として実現出来るサポートを行い、明日香村と三者連携して明日香村の活性化と課題解決に取り組んでまいります。



[包括協定調印式の様子]



[測量実習の様子]